

国風暗黒時代

万葉集成立（七五九年）以降、古今和歌集成立（九〇五年）まで、一五〇年間、大きな和歌集や物語文学など日本風の文学がほとんど目立たなかった時代のこと。

（理由）遣隋使、遣唐使によって中国風の文化が押し寄せ、日本独自の文化の発展を妨げました。

※その間に発展した文学・・・漢詩 凌雲集・文華秀麗集↓嵯峨天皇、経国集↓淳和天皇

★右の三漢詩集は勅撰（天皇の命令により作られた）です。

（展開）①平安遷都（七九四年）からちょうど百年後の八九四年に菅原道真により「遣唐使廃止」の意見が出されました。

②中国文化の流入が途絶え、日本風の文化が発展していきます。漢字を崩した「ひらがな」の誕生及びそれを使った官廷文学、日記文学が誕生してきます。

③漢詩ではなく和歌を作ろうという機運が高まります。

（古今和歌集の成立）醍醐天皇の命令による最初の勅撰和歌集。（教P 292の説明文）

※命令を受けたうちの一人が、男性がひらがなによって書いた『土佐日記』作者、紀貫之です。

（新古今和歌集の成立）後鳥羽上皇の院宣（上皇の命令）による八番目の勅撰和歌集。（教P 292の説明文）

※命令を受けたうちの一人が、『小倉百人一首』の編者、藤原定家です。

◎最初があつて、八番目がある、ということとは……二番目から七番目の勅撰和歌集は何だろう???

（…と考えられる人は、とても優秀！）

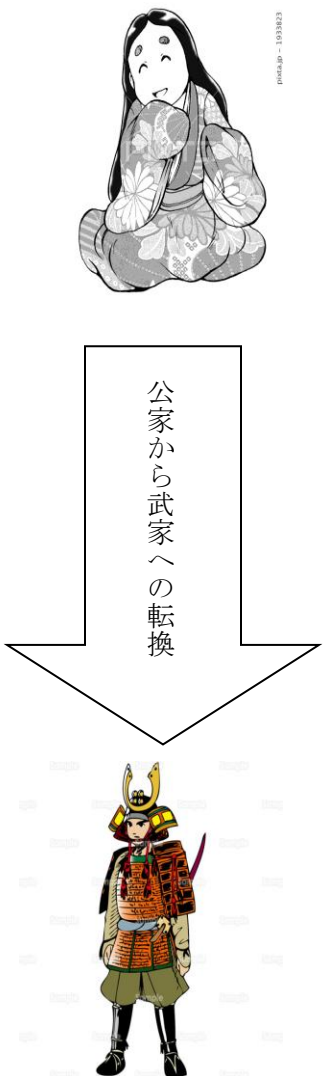
二・後撰和歌集↓三・拾遺和歌集↓四・後拾遺和歌集↓五・金葉和歌集↓六・詞花和歌集↓七・千載和歌集

★あわせて「八代集」と呼びます。教科書の年表にも出てきます。

※その後も十三集作られて、合計二十一代集になりますが、多くなりすぎるので、興味のある人は自学を！

（勅撰和歌集の衰退とその理由）二十一番目の『新統古今和歌集』（二四三九年）以降、勅撰和歌集は作られなくなります。一四六七年から約

十年続いた応仁の乱により、京都の町は荒廃し、武士の世の中になります。（戦国時代の到来）そのため、和歌を彩ってきた公家社会は没落することとなりました。



●表面（春の苑・・・の短歌）

「にほふ」は嗅覚ではなく視覚に訴える動作。いろは歌の「色は匂へど…」を思い出しましょう。

二、日本史Bの授業をこれから受けると思います。旧国名も覚えてしまおう。

三、短歌（三十一音：素数）や俳句（十七音：素数）は五音（素数）・七音（素数）の組み合わせから成り立っています。面白くと思いませんか。和歌には短歌以外にも、音数によりたくさん形式があることを知っておいてください。

四、それぞれの時代の代表歌人の名前を覚えましょう。

(秋来ぬと・・・の短歌)

**係り結びの法則**

雪降りけり。『係助詞ぞ』なむ「や」か「そ」が入るとどうなるか。

係助詞が文中にある文の、文末の「**降り**」に注目して下さい。

	例文	むすび
通常の文→	雪降り <b>けり</b> 。	終止形
係助詞が文中 にある文→	雪ぞ降り <b>ける</b> 。	連体形
	雪なむ降り <b>ける</b> 。	
	雪や降り <b>ける</b> 。	
	雪か降り <b>ける</b> 。	
	雪こそ降り <b>けれ</b> 。	已然形

・「や」「か」(反語・疑問)「雪が降ったのだろうか、(いや、降ってないだろう)」「以外の係助詞は全て、強意で現代語訳する。  
 ・現代語訳するとき「きっと、必ず、…なのだ!」のように言い切った訳をするとそれらしく訳せると思います。

このレポートの設問になっている短歌をあえて強意を意識して現代語訳すると、  
 「秋が来た、と目にははっきりと見えなけれど、周囲を吹く風の音に、ああもう秋が来たのだな、と気づかされることだよ。」  
 となるでしょうか。

(梅の花・・・の短歌)

藤原定家が編んだ歌集はいくつかありますが「百人の歌」という言葉に注目すると、答えは一つに絞られてくるのではないのでしょうか。

(実は二つあるのですが、一つはとても有名で、カルタ取りで遊んだことがあるものです。)

(三大集について)「学習書」の各歌集の歌風欄に「        」付きで表現されている語句を覚えておきましょう。

●裏面

・俳句については、レポートだけでなく、教科書に掲載されたすべての句について「季語」と「季節」をセットで覚えておくこと。  
 ※無季自由律の俳句もあるので、それは別に覚えておこう。

・俳人・歌人とも、俳句集、短歌集の名を一作品ずつは最低覚えておこう。(教科書の下段に掲載されている。)

・短歌、俳句ともに小説や論文とは違い、結論を出さず余韻を楽しむ文学だと言えます。そのため、読む人によって解釈が全く違うこともありえます。そこで、短歌、俳句ともに「この作品はどんな場面で、どんなことに感動して作られたものなのか」を自分の言葉で解説できるようにしておくと思います。